2020年2月16日　　会場名：エスポワールいわて　2F会議室

令和に必要な生き方講座

2019年度いわて男女共同参画サポーター養成講座の補講・公開講座

主　催：岩手県男女共同参画センター
開催日：2020年2月16日
会　場：エスポワール

田間泰子さん

申きよんさん

山屋センター長

テーマ１：「共に生きる　～多様な家族のカタチ」
内　　容：社会が変われば、家族のあり様も変わります。家族はどう変わってきたか、多様な家族のあり方を考えます。
講　　師：大阪府立大学　教授　田間泰子さん

テーマ２：「意思決定の場における男女共同参画」
内　　容：政策・方針決定過程への女性の参画について学びます。
講　　師：一般社団法人　パリテ・アカデミー
共同代表　申きよんさん

2019年10月12日に予定の講座が、台風19号の為中止となっていたが、同じテーマと講師で補講が実現する運びとなった。
受講者は４７名。（女性３８名、男性９名）

テーマ１　家族のありかたは社会のありかたとともに変化し続け、家族がこれまで担ってきた大切な役割（生活保障）を、担いきれない時代が到来。この役割を地域や友人など家族以外の関係に開き支えあい、家族が大きく変化している現代日本の男女共同参画の必要性について多数のデータを示し、説明していただいた。受講者は「世帯の形は時代によって大きく変化しているというのを実感しました」「歴史的統計、豊富なデータがすごい」等、家族のカタチの歴史背景を知る機会となり大変好評であった。

テーマ２　前半の講話で世界の女性議員比率の国際潮流は、男女半々（パリテ）議会、男女同数内閣へとなっている。日本ではその実現が難しい現状を説いていただいた。後半グループワークでは、各グループの一人の女性が実際に議員に立候補するという仮定で、その女性候補者の「議員になるまでの壁」「強み」を理解し、また、候補女性のサポート側は「その壁」をどう乗り越え、「その強み」をどうアピールし、支え、議員を誕生させるかを実施。受講者は「大変面白く、考えさせられました」「切り口が面白い」「政治参画について話し合いができ、有意義だった」等、意思決定に自分も関わっていると体感でき大変好評であった。

テーマ１講座の様子

テーマ２講座と
ワークショップの様子

岩手県男女共同参画センター

Homepage　Facebook